

十一日間の会期中、
 報告、陳情、諮問
 見を付して原案可決
 州航路の調査につ
 開会しました。

計の総額は二十五億
 千五百六十八万余円

重点としていて、人
 をはかり、事業費で
 ています。

重点に

起債計画

事業の遂行と必要行政
 の向上、さらに住民福
 増大をはかり、なお長
 視野にたつた財政の健
 合理化を堅持するこ
 念願して成案を得たも
 、經常的経費について
 節約合理化をはかるこ
 し、事業費については
 までとおり市民が強く
 している道路、公園、
 道、学校の新增改築、
 に市民福祉のための各
 事業など、財源関係を
 考慮のうえ重点主義に
 選択し、とくに重点
 として重要な施策につ

水道事業	18,988,000	201,409,758	50,923,242
道院保	246,700	245,700,000	1,000,000
国港	39,146	38,595,735	550,265
土質	232,096	322,927,565	90,831,565
と恩	78,951	0	78,951,000
基	38,966	44,888,200	5,922,200
	2,060	1,607,000	453,000
	9,832	8,896,203	935,792
	4,383	4,155,073	227,927
合計	2,549,467	2,323,779,539	225,687,461

【一般会計】

款別	収入		比較増△減 (円)
	昭和35年度 算額 (千円)	昭和34年度 当初算額 (円)	
1 市地	799,712	703,047,000	96,665,000
2 地方譲与金	10,000	9,500,000	500,000
3 公営財産	38,344	34,582,846	3,761,154
4 財政負担	6,918	7,401,260	△ 483,260
5 国庫支出金	72,933	64,147,769	8,785,231
6 道庫支出	287,306	209,699,653	77,606,347
7 道庫支出	11,928	12,753,307	△ 825,307
8 道庫支出	1,000	2,500,000	△ 1,500,000
9 道庫支出	188,712	222,668,165	△ 33,956,165
10 道庫支出	228,147	189,300,000	38,847,000
計	1,645,000	1,455,600,000	189,400,000

款別	支出		比較増△減 (円)
	昭和35年度 算額 (千円)	昭和34年度 当初算額 (円)	
1 議費	23,418	16,634,214	6,783,786
2 市役所	182,225	151,621,511	30,603,489
3 監査	2,425	2,512,716	△ 87,716
4 消防	91,665	82,544,351	9,120,649
5 土木	171,884	137,616,849	34,267,151
6 衛生	318,853	232,340,375	86,512,625
7 社会	323,221	297,952,948	25,268,052
8 保健	150,212	170,530,814	△ 20,318,814
9 衛生	111,080	128,174,014	△ 17,094,014
10 衛生	38,952	41,203,657	△ 2,251,657
11 衛生	1,587	596,385	△ 990,615
12 衛生	3,951	6,670,672	△ 2,719,672
13 衛生	123,510	99,942,473	23,567,527
14 衛生	98,971	84,575,675	14,395,325
15 衛生	3,046	2,683,346	362,654
計	1,645,000	1,455,600,000	189,400,000

土木事業と港湾施設の整備拡充

は次のとおりとなっており
 ます。
 最重要事業として、新年
 度はいっそうの予算増額を
 はかり、継続して蘭東、蘭
 西第二幹線道路の建設をは
 じめ、道路の改良、排水溝
 橋梁の整備を進める。
 △都市計画事業―市立病院
 前の拡巾、東町旭通りの
 改良、舗装路の新設、幹
 線街路の整備と東町・母
 恋幹線排水の施工を予定
 △公園事業―既設公園の整
 備と蘭東・中島公園など
 の計画的造成の初年度と
 してテニスコート、児童
 遊園地の新設を実施する
 △大町防火建築帯造成―市
 が事業主体となり、五カ
 年計画の推進をはかる。
 △港湾施設の整備―港頭物
 資の受入態勢の強化を急
 速にはかる。
 △土地区画整理事業―第一
 施行区については、保留
 地処分による財源のみに
 よることなく、起債の獲
 得にも努力し、全体計画
 の八〇％の工事進捗を目
 標として計画を進める。
 第二施行地区については
 二十九年に一応の原形測
 量を実施し、区域の決定

学校校舎の建設と教育文化の振興

を受けているのであるが
 三十五年度からは本格的
 な測量に着手する。また
 新たな構想として既存市
 街地の再開発をあらゆる
 角度から検討する調査と
 後背地を造成する蘭北台
 地の基本調査を実施した
 いと考えている。
 △前年度に引き続き常盤
 高砂・本輪西小学校改築
 工事のほか中学校二校の
 新設を予定している。
 △高等学校の方策について
 は、道立高校の学級増に
 ともなう設備負担と校舎
 増築などに充当するため
 八百万円を計上するほか
 カトリック高校の設置に
 ついては本年度中着工の
 見込みとなっている。
 △室蘭工業大学については
 本年度新たに夜間大学部
 の新設が確定したので、
 本市としてもできる限り
 の援助をして充実した教
 育の環境を整えていただ
 きたいと考えている。

産業経済の振興

△昨年発足した工業振興協
 議会の調査に基づく大企
 業との系列化を推進し、
 企業の誘致、安定化をは
 かるほか設備機械の貸付
 金を継続し、融資貸付資
 金の増大などにより各部
 門の円滑化をはかる。
 △追直漁港の修築工事につ
 いては、早期完成をめざ
 して中央に対する運動を
 強力に推進し、なお本市
 経済圏の拡大強化をはか
 るため日胆全域との経済
 提携の促進に努力する。

民生安定

住宅建設、とくに低額所
 得者を対象とした住宅の建
 設を計画し、住宅敷地難続
 和をはかるため、前年度に
 引き続き市有地の解放を予
 定している。
 △失業対策―効率的運用を
 第一義として、主として
 土木関係事業に吸収する
 方針である。

保健衛生

△現在最後の仕上げに向い
 つつあるし尿消化槽の施
 設完備で、新旧施設あわ
 せて一日六百石完全処理
 の目的を達する処がたつ
 き、またじん介処理につ
 いても母恋奥地にある焼
 却炉の代替設置を計画し
 ている。

水道会計

公園配水池は四十四年前
 に施設した老朽施設である

全道一低い税率 慎重な起債計画

市税の種目、率について
 は現行どおりに据置くこと
 とし、全道一低い市民の税
 負担を維持することとし、
 税収総額は七億九千九百七
 十一万二千円が予算総額に
 対する割合は四八、六％と
 なる。
 使用料、手数料、財産收
 入、その他の収入について
 は、現年度の実績と三十五
 年度の推移などを十分検討
 して計上し、国、道支出金
 などについては確実性ある
 額をそれぞれ計上している
 市債については、国の財
 政計画の内容と許可方針を
 勘案して、義務教育施設整
 備、下水道施設、公営住宅
 など重点をおくこととし
 住宅金融公庫からの防火建
 築帯造成債、市有物件災害
 共済会からの消防施設債を
 予定したのであるが、将来
 の償還額が財政におよぼす
 影響については慎重に考慮
 のうえ計上した。

病院

高度な診療体勢の確立と
 医療サービスの万全をはか
 るため、いままでの診療報
 酬点数表の乙表を医薬分業
 の原則に立った甲表にあら
 ためるほか、患者給食を直
 営化し、さらに百床の精神
 病舎を新設する。

国保

療養給付費の増加と国庫
 負担分の適正を欠いた措置
 などに起因し、赤字経営を
 余儀なくされてこの例にも
 れず非常に困難な経営とい
 わざるを得ない状態におか
 れているが、調整交付金の
 交付方式の決定通達がおく
 れている関係で最終結論に
 達していないため、現行の
 ままで査定し得る範囲にお
 りて今回の予算を見積ること
 としたため、改正を要す
 る点が発生した場合には、
 あらためて審議をお願いし
 たい。

懸案事項

関係方面に対して陳情し
 ている主な懸案事項として
 △室畑航路開設促進
 △日勝鉄道全線敷設促進
 △西埠頭修築工事促進
 △一級国道三十七号線舗修整備
 方促進
 △特定重要港湾の
 指定方促進
 △追直漁港の
 早期完成方促進
 △海上保安
 部に消防艇配置方促進
 △植物検疫所設置
 △船員
 診療所設置
 △道、道完成
 促進
 △測量山を中心とする
 固有林地払下げなどがあ
 る。

青少年問題協議会条例

ことと市に「青少年問題協議会」ができて三十五年

青少年に対する運動は、これまで、市、教育委員

このように青少年の犯罪の発生を、少しでも早く防

このように青少年の犯罪の発生を、少しでも早く防

議案内容

第一回市議会定例会

- 昭和35年度室蘭市才出予算
昭和35年度特別会計室蘭市才出予算
昭和35年度特別会計室蘭市才出予算

- 市恩給基金才出予算
昭和35年度特別会計室蘭市基本財産才出予算
自昭和34年度、至昭和35年度室蘭市市民会館新築費

- 市債の件(排水溝改修費)
市債の件(防火建築帯造成費)
市債の件(六・三制整備費)

- 市債の件(公営住宅新築費)
市債の件(下水道施設事)
市債の件(高役機械購入)

- 市債の件(精神病舎新築費)
市債の件(配水管増設費)
市債の件(土地地区画整理)

- 市債の件(上屋新築費)
市債の件(西埠頭整備費)
市債の件(一億六百万円)

市立病院使用料及び手数料条例
事務分掌条例

下水道条例
市税

市立室蘭総合病院では、下水道事務所

下水道の健全な指導と育成を全市に

下水道の健全な指導と育成を全市に

新しい条例と改正された条例

青少年の健全な指導と育成を全市に
公園の美しさを失なわぬように

下水道の健全な指導と育成を全市に

下水道の健全な指導と育成を全市に

下水道の健全な指導と育成を全市に

下水道の健全な指導と育成を全市に

この区を指定し、このため固定資産税を軽減... 市税条例

た 条 例

固定資産税の特例に関する条例

本市の防火建築帯(大町ニユーブラザーから千才町蘭西ビルまでの両側十一メートルの区域)の建設を促進するため新たに制定された条例で、この内容は...

市税条例

道路運送車両法第九十七條の二に規定されている継続検査に必要な二輪の小型自動車納税証明は、これまで市の手数料条例によつて証明していましたが、このほど地方税法施行規則の一部が改正されたため、こ

生業資金貸付条例

都市公園条例

温かい贈物

敬老荘へ

北海道生業資金貸付条例 および同施行規則の全部が改正され、これにともなつて本市の生業資金貸付条例も次のように改正されました。

本市の防火建築帯(大町ニユーブラザーから千才町蘭西ビルまでの両側十一メートルの区域)の建設を促進するため新たに制定された条例で、この内容は...

都市の公園が安息の場所として、いつも美しさを失なわないようにするため、昭和三十一年十月十五日「都市公園法」が生まれまし

室蘭育英会へのご寄附 ありがとうございます

敬老荘へ 敬老荘へ 敬老荘へ

- 北海道生業資金貸付条例
および同施行規則の全部が改正され、これにともなつて本市の生業資金貸付条例も次のように改正されました。

- 都市の公園が安息の場所として、いつも美しさを失なわないようにするため、昭和三十一年十月十五日「都市公園法」が生まれまし

- 室蘭育英会へのご寄附 ありがとうございます

- 敬老荘へ 敬老荘へ 敬老荘へ

- 市税条例
道路運送車両法第九十七條の二に規定されている継続検査に必要な二輪の小型自動車納税証明は、これまで市の手数料条例によつて証明していましたが、このほど地方税法施行規則の一部が改正されたため、こ

- 固定資産税の特例に関する条例
本市の防火建築帯(大町ニユーブラザーから千才町蘭西ビルまでの両側十一メートルの区域)の建設を促進するため新たに制定された条例で、この内容は...

- 都市公園条例
都市の公園が安息の場所として、いつも美しさを失なわないようにするため、昭和三十一年十月十五日「都市公園法」が生まれまし

- 温かい贈物
室蘭育英会へのご寄附 ありがとうございます

- 敬老荘へ
敬老荘へ 敬老荘へ

職員定数条例中一

多年の念願かなう 輸入大豆の第一船入港

市長が訪船、花束や記念品を贈る

室蘭港は昨年七月、待望の大豆輸入指定港となりましたが、この輸入大豆の第一船が三月十一日午前七時半に入港、中央ふ頭のバーブに接岸しアメリカ大豆三、八八〇トンを荷揚げしました。多年の念願がかなえられ市長は同船を訪問、船長にメッセージや花束、記念品をおくり歓迎と交友の堅い握手をかわしました。

輸入大豆の第一船は、リベリヤ船でクエビ・クイー

ン号(一五、三四七重量トン)といい、この船には、ペトロス・ヘルミス船長は、三、八八〇トンを室蘭港に荷揚げすることになったも

入港の翌十二日午前十時、この第一船の入港を、市長、港務部、室蘭港として、いま貴船を

ルミス船長に、花束と熊の彫刻を、また協力会からは日本人形を、それぞれ記念に贈つたあと、市長から

ばしい、みなさんの健康と航海の安全を祈るとともに、貴国とわが国が、ますます友情と親愛の上に、堅く手をにぎられることを希望します。とメッセージをおくり、これにこたえヘルミス船長は「みなさんから美しい贈り物やメッセージをいただき心から感謝します。大豆が室蘭港の発展に重要な意義をもつ物資とは知らずに運んできました。室蘭港がより発展されることを祈ります」とのべ、市長と堅く握手をかわしました。

船倉にバラ積みされたのがね色の大豆をグローブ、クレーンがくり上げてサイドホッパーに運ぶ、そこからベルトコンベアーにより黄色の河のように市営一号倉庫に流れ込み、八〇キロ入りの袋に詰められて、つぎつぎと積み上げられて行く。この一貫作業が荷受協力会五社の手により順調に進められていました。

くんにようして植物検査官の検閲をおわれば、いつでも消費地旭川の製油会社に発送できることになっています。



市長が花束を贈る船長に、大豆の第一船が室蘭港に荷揚げされる。写真は上は、市長が花束を贈る船長に、大豆の第一船が室蘭港に荷揚げされる。写真は下は、大豆の第一船が室蘭港に荷揚げされる。

勤続者91名を表彰

三月七日の消防記念日に

消防記念日の三月七日から自治消防創設第十二周年記念式典と表彰式が関係者多数列席して行なわれました。

国歌斉唱についで消防団二十一年勤続者二十一

者十九名、消防職員十年勤続者五十一名、計九十一名が市長表彰を受け、終つて熊谷市長式辞、山口政一、大滝雄治、能地向出消防団長、加藤太郎、長谷川米太郎、荒磯喜平、吉田厚夫、佐々木いさつ、来賓祝辞、平田幸男、高田初蔵、雄、平田幸男、高田初蔵、福田米徳、寺山与吉、矢田彦助



楽隊の演奏、力強い消防歌の合唱が行なわれ、最後に「室蘭市消防方」を三唱して正午記念式典の幕を閉じました。表彰された人たちは次のとおりです。

- 酒本久平、河島宏権、友田貞、本野与一、寺谷徳太郎、竹野末吉、外山末吉、小玉松太郎、末友孝市、高見武士、星野国一、加藤秀雄、菅原貞雄、小林丑太郎、岡野正男、青波正雄、加茂勇五十一名、計九十一名、市長表彰を受け、終つて熊谷市長式辞、山口政一、大滝雄治、能地向出消防団長、加藤太郎、荒磯喜平、吉田厚夫、佐々木いさつ、来賓祝辞、平田幸男、高田初蔵、雄、平田幸男、高田初蔵、福田米徳、寺山与吉、矢田彦助

大豆輸入指定港に

室蘭港は昭和二十一年に

別室蘭両小学校を表彰 才10回子ども銀行大会で



第十回子ども銀行大会と優良小ども銀行表彰式が三月十七日午前十時から社会

この日、昨年一〇〇%の預金加入率をあげた知利別小学校と本室蘭小学校に熊谷市長が表彰状を贈り、このごも貯金を続けて将来に役立つよう、とあいさつに、ついで室蘭郵便局の島野金課長が貯蓄について話しました。

このあと、成徳中学校二年菊地弘毅君と陣屋小学校五年菅原和子さんの二人が

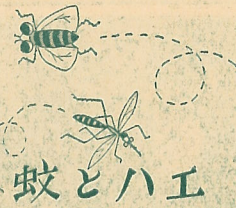
福祉事務所のしごと ⑤

第三教 害一時 六万四 万二千 給、国 方法も 2 戦没 (軍属 も) 内

司会者にならな 中島貯金課長が三 のような方 「貯蓄」 金しており 金しておりの 金しておりの 金しておりの 金しておりの

健康は春の環境美化から

〇……………みんなできれいな街に……………〇



蚊とハエ

退治にご協力を……

健康で文化的な生活環境をつくりあげるため、市では四月十一日から一週間「春の環境美化運動」を実施します。

この運動は、半年の冬ごもりも終わり、ごみや炭がらでよれた街をきれいにし恐しい伝染病のなかだちをする「蚊やハエ」を退治するために、この期間中には各町内会や自治会などの代表者との懇談会を開くほか、衛生班による殺虫剤の散布などを実施いたします。

ことしこそ、全市にこの運動をおしひろげ「蚊とハエのいない市民生活」をつくりあげようではありませんか……

寒くなると姿をかくす蚊やハエも、決して死に絶えなわけではありせん。蚊やハエは成虫のまま、あるいは、さなぎとか卵、または幼虫というように、それぞれ種類によつて、もつともしのびやすい形で冬を過ごし、やがて春をむかえるとともにすさまじい勢いで繁殖し活動を再開します。ですから蚊やハエの退治は、このように数が少なかつた水や湿気のあるところに行います。

駆除の実際

(1) 水たまりは全部土か砂で埋める。

(2) 防水用水槽などは魚を飼つたり、時々水をかえる

(3) 下水は絶えず清掃して流れるをよくする。

(4) 墓地の花立は砂か土で埋

成虫の駆除法

成虫は見つけしだい殺すこと、また残留噴霧といつて、蚊やハエの成虫が冬を越すような場所に、たとえばDDT、リンデンなどの油剤を一平方メートル当り50CC(一坪あたり約一合)の割合で噴霧しておけば、火災の原因は火の不起り回数も多くした方がよい。

(6) どうしてもなくすることのできない水たまりには油剤や乳剤を散布する。

(7) 空かん、空びんなどに雨水がたまりぬよう整理する。

(8) どうしてもなくすることのできない水たまりには油剤や乳剤を散布する。

蚊の越冬場所

日本における蚊の種類は五〇余種といわれ、大部分はメスの成虫が動物の血を吸いそれぞれの種類によつ



みなさんのご協力に感謝

…愛のランドセル 寄贈運動…

市が、さる2月10日から実施した「愛のランドセル寄贈運動」は、3月15日で打ち切りましたが、市民のみなさんからランドセル、学童服、靴袋など2,984点と現金46,950円の温い贈物が寄せられました。贈されたランドセルには、熊谷市長が児童名を記ごうし、ほかの寄贈品と購入した学用品といっしょに約160人の恵まれない児童に贈りました。この運動に寄せられたみなさんの積極的なご協力に深く感謝申し上げます。

— 寄贈品 —

- ランドセル— 142個
- 上靴— 48足
- 手さげカバン— 12個
- 靴袋— 58個
- 学童服— 15着
- 鉛筆— 1,404本
- クレヨン— 16箱
- ノート— 740冊
- 筆入れ— 40個
- 子ども用アノラック— 24着
- 水筒— 43個
- 画用紙— 115枚
- 消ゴム— 165個
- 靴下— 93足
- 学童帽— 24個
- 画板— 15個
- 衣類その他— 30点
- 現金— 46,950円

(写真は愛のランドセルに児童名を記入する市長)

約二カ月位にわたつて殺すことができます。

ハエの越冬場所

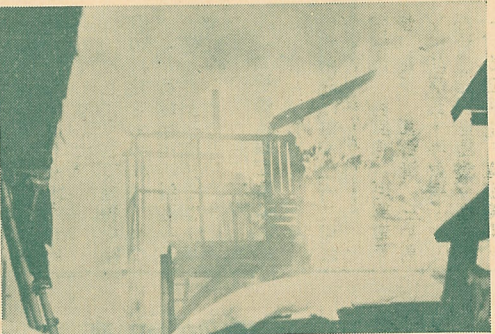
恐ろしい疫病、赤痢、腸チフス、パラチフスなどの病原菌を運ぶハエも種類によつて成虫、幼虫、さなぎなどの形で冬を越しますが、イエバエ、クロバエなどは冬でもあたたかいたまは活

駆除の実際

(1) ごみやたらに捨てないで、ふたのあるキチンと

火災のない明るい都市を 市民一人当り二八円の場

34年の火災統計



これは火災の発生しやすい季節になりすので、火を出さないようみなさんのご協力をお願いします。

市の昨年一年間の火災発生状況は発生件数三九件、焼失面積一〇七六平方メートル、損害額三百八十三万九百五十円、市民一人当りの損害額は道内二七都市中最低額で二八円に最低です。

最近九年間の平均では、発生件数一九・七件、焼失面積二、三三二平方メートル、損害額は一千二百二十九万九千円となっており、これに比べて発生件数はふえており、焼失面積、損害額ともはるかに下まわっております。

しかし、一昨年の火災発生状況に比べると、件数で一件、面積で一・三倍、損害額も二・四倍とふえており、件数の割に損害額が多くなつて注目がされます。

原因はちよつとした火の不始末が多い

最も多いのは一般火災による火災で、煙筒八件、ストーブ三件、煙草の吸いがら三件、こんろ、かまど、消炭の再燃、熔接の火花各一件、合計一八件と全体の半分近くを占め、次に危険物関係が多く、揮発油八件

1,021冊



除の実際

- ① した容器に入れる。
- ② 便所の汲取口は完全なふたをし、便器にもふたを空、窓に網を張る。
- ③ 空地や川にごみを捨てない。
- ④ 肥料ため、畜舎などにハエを発生させないように網戸をはるほか残留噴霧をする。

い都市を

り二八円の損害

年の火災統計

これからは火災の発生しやすい季節になりますので、みなさんのご協力をお願いいたします。

市の昨年一年間の火災発生状況は発生件数三九件、焼失面積一、〇七六平方メートル、損害額三百八十三万九千五百五十円、市民一人当りの損害額は道内二七都市中最低額で二八円になります。

七年間の平均では、発生件数一九・七件、焼失面積一、一三三平方メートル、損害額は二百二十九万七千七百七十九円、市民一人当りの損害額は二八・二円、発生件数はふえてはいますが、焼失面積、焼失額は、一昨年の火災発生件数に比べ、件数、面積で一・三倍、二・四倍とふえて、損害額の割に損害額が少なくなっていることが注目されています。

軽油、重油、タール油、ベンゾール油各一件で合計二件、その他では、電気関係三件、ろう火、アスファルト各一件、不明、調査中四件、合計九件となつております。

これをみても、ちよつとした火の不始末による火災の発生が多く、一般の注意が望まれています。

大火シーズンです 防火にご協力を

最近各地で火災が頻発しており、とくにことしの火災の傾向は、寮、アパートなどの集団住宅、学校、工場などの大きな建物が焼けております。

この季節は、気象的にも火気の使用上からも出火の危険がひじょうに大きいので、家庭や職場では次のこと

- とがらに心掛けて火事を出さないよう防火にご協力下さい。
- ▽火を取り扱う場所は常にきれいにし、まわりの壁や受台は防火的に改善して下さい。
- ▽ストーブ、煙筒の管理は
- 1 ストーブ台、天井板、壁板、めがね石などに火災の危険があるので十分注意して下さい。
- 2 ストーブ、煙筒の破損したものや、さしこみのわるいものは火事の危険があるので、よくしらべて下さい。
- 3 煙筒は週一回以上必ず掃除し、針金でしつかりおさえて下さい。集合煙筒は月一回以上掃除をして下さい。
- ▽火気の始末は常に完全に始末するよう心掛け、外出、就寝時は必ず火気を使用しない場所をしばらくして下さい。
- ▽出火に備えて
- 1 二階以上の建物を使用している場合は、縄はしご、その他の避難用具をいつでも使用できるように準備して下さい。
- 2 非常口や避難階段は、いつでも避難できるように整理しておいて下さい。
- 3 どんな小さな火事でもすぐ電話一一九番か火災報知機で消防署へ知らせして下さい。
- 4 消防車が到着するまではみんなが消火につとめて下さい。
- ▽その他
- 1 取灰は、もえない容器に捨てて下さい。
- 2 石油コンロ、電気器具をつけ放したままでも外出就寝することは火災の危険が多いのでとくに注意して下さい。
- 3 焚火をするときは風の強い日を避け、消防署に連絡して安全な場所を選んで下さい。

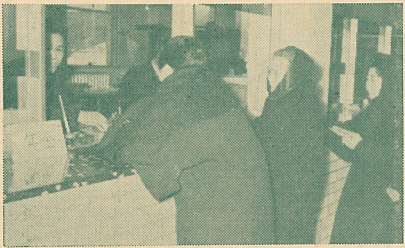
福祉年金を受けとつて下さい

三月三日から福祉年金の支払いは始まりました。福祉年金を受ける資格のあるかたは、もうすでに国の支払いを受けている。民年金証書をもらっていることと思います。

年金を受けとるには、この証書と証書におした印をもつて指定された郵便局へ行つて下さい。

こんどの支給は、昨年十一月からことし二月までの四月分まで、老令年金は月額千円の一、三〇八件、母子年金は月額千円(第二子以降二百円増)の七六件、障害年金は月額千五百円で七〇件となつています。

該当予定数からみると、老令が八〇％、母子が三〇％、障害が六〇％しかまだ手続きを終わっていないと思



1,021冊

南条文庫は四月から

館外や長期のご利用をどうぞ



写真は閲覧室の西側に特設された文庫

昨年九月室蘭市の郷土産業育成のためと、南条徳男さんから市立室蘭図書館に百万円のご寄付がありました。

図書館では、南条さんの趣旨にそつた「南条文庫」を設置することとなり、

市教育委員、図書館協議会委員そのほか専門のかたがたによって一千二十一冊の本が選ばれ、いよいよ四月一日から皆さんに利用していただくことになりました。

文庫の内容は、室蘭が工業と港の街であるところから、工業を主とした産業関係の本が多く、文庫の八十六％を占めております。

利用方法は、一般図書と同じように自宅に本を持ち帰ることができる個人の館外貸出や、各職場ごとに長期の団体貸出も行ないます。閲覧ご希望のかたは、図書館にお申し込み下さい。(丁四八七〇・六八三一)

おとしよりの憩の場

市では、おとしよりの憩の場として四月一日から母恋南町と輪西町に老人クラブを開設することになりました。

老人クラブは、その地域に住んでいるおとしよりの自由が集まって歓談し、知識の交換を行ない、遊戯、娯楽、趣味、手芸などを通じてお互いが慰め合い、励まし合うことができるよう設置されたものです。

この老人クラブは、六十才以上の人が入会できることになっており、碁、将棋

トランプ、書籍、テレビ、電音などの娯楽用具や、お茶、お花の道具などを用意してありますので、集会日には自由の希望に応じては、会員の希望によつては教養、趣味、演芸などの特別集会や、誕生会、遠足、旅行、奉仕などの特別行事を行ないます。

入会ご希望のかたは、母恋地区のかたは母恋南町会事務所、輪西地区のかたは町内各町会事務所にお申し込み下さい。

入会者には、月額百円程度の会費を納めていただく予定となっておりますが、詳細については、市福祉事務所社会係か市社会福祉協議会事務局におたずね下さい。

市税、保険料 滞納整理月間

4月30日は 固定資産税 第1期 の納期日です 市税は納期内に納めましょう

市では、市税と保険料の滞納を一掃するため、五月までの三か月間を滞納整理強調月間として、未納分について滞納処分を行なっております。納入方法については、できるだけ早相談にしたいと思っておりますので市税は徴税課、保険料は保険課までご相談においで下さい。

昭和35年度 第1次 自衛官募集

防衛庁では、昭和35年度第1次募集要領を次の通り定めます。

募集要領 2等陸海空士自衛官

募集期間 3月1日から4月15日まで

募集資格 18才以上25才未満の男子

受付期間 3月1日から4月15日まで

募集資格 18才以上25才未満の男子

詳細は、市役所庶務課におたずね下さい